|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **別紙2－2**　**貯蔵設備技術基準表　バルク容器** | | | | 添付書類及び留意事項 | ×　市  使用欄 |
| バルク容器　共通技術基準 | 規則19条  1号イ~ト | 附属機器 | □バルブ認定書  □プロテクター保護 | 認定書の写し |  |
| 規則19条  1号チ | 警戒標 | □液化石油ガス又はLPガス  □火気厳禁 | 左欄の事項を確認  できる写真又は図  面 |  |
| 規則19条  1号リ | 緊急連絡先 | □別紙のとおり表示する |  |
| 規則19条  1号ル | 転落、転倒  防止 | □スカートまたはサドルで基礎に  設置する |  |
| 規則19条  1号ヲ | 基礎 | 基礎の材質：  地盤面からの高さ：　　　　　cm |  |
| 規則19条  1号ワ | 自動車等車輌が接触しない措置 | 措置の方法： |  |
| 規則19条  1号カ | 安全弁 | □安全弁に放出管を設置 |  |
| 規則19条  5号 | プロテクター  内にガス漏れ  検知器設置 | □有（常時監視システム接続）  □無  無の場合の措置： | 有：プロテクター  内部の写真  無：※措置の内容  を示すこと |  |
| （1）  貯蔵能力  1,000 kg  未満の  技術基準 | 規則19条  1号ヨ | 2 m以内に  ある火気を  さえぎる措置 | □2 m以内に火気無し  □2 m以内に火気有り  火気をさえぎる措置： | 容器設置場所周辺図  収納庫内設置の場  合は、収納庫の構  造図  ※措置の詳細を示  すこと |  |
| 屋外設置 | □屋外　　　　　□既製品収納庫  □その他（　　　　　　　　　　） |
| 規則19条  1号タ | 容器を40℃以  下に保つ措置 | □屋根  □その他（　　　　　　　　　　） |  |
| （2）  貯蔵能力  1,000 kg  以上  3,000 kg  未満の  技術基準 | 規則19条  2号イ | 保安物件  までの距離 | 第一種保安物件　　　　　m | 容器設置場所周辺図  ※措置の詳細を示  すこと |  |
| 保安物件の種類：学校・病院・  その他（　　　　　　　　　　） |
| 第二種保安物件　　　　　m |
| 保安距離が確保できない場合の措置： |
| 規則19条  2号ロ | 火気取扱施設  との距離 | □5 m以内に火気取扱施設無し  □5 m以内に火気取扱施設有り  流動防止措置： | ※措置の詳細を示  すこと |  |
| 規則19条  2号ハ | 屋根又は遮へ  い板の設置 | □既製品収納庫  □その他（　　　　　　　　　　　） | 左欄の事項を確認  できる写真又は図面 |  |
| 規則19条  2号ニ | 消火設備 | 消火器の能力　A－(　　)B－(　　)  消火器の個数　　　　　個 |  |

（備考）1　×印の項は記載しないこと。　2　表中の「□」には該当する項目にレ点で記入すること。

3　共通技術基準及び、貯蔵能力に応じて（1）、（2）のどちらか一方を記載すること。